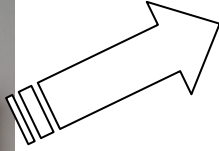


肺がん検査における注意事項

この度は KENSA、BIZ での肺がん検査のお申し込み、誠にありがとうございます。
この検査では、喀痰に含まれる細胞を顕微鏡検査することによって、X線検査では発見しにくい肺門部の肺がんをスクリーニング（ふるい分け）していくことを目的とします。

必要な検査キット



施設名	月 日
被検者氏名	年 月 日
	月 日
	月 日

※ケースに貼ってあるラベルの「被検者氏名」欄にお名前（カタカナ）・注文番号・年齢を記入し、3日間の検体採取日をご記入ください。

【ポストチューブ】 ⇒ 朝起きた時の痰を **3日間**にわたり毎朝集めます。

* ケースの側面に **使用期限**が記載されています。検査キット到着後お早目にお使いください。

検査は**最低でも3日間**を要します。

痰の採取方法と容器の使い方については、プラスチックケースの中に詳しい説明書が入っていますので、そちらを必ずお読みください。

〈検体採取の手順〉

1日目：朝起床時に痰を採ります。（ポストチューブに蓄痰します。 - **採取日を記入**）

2日目：朝起床時に痰を採ります。（ポストチューブに蓄痰します。 - **採取日を記入**）

3日目：朝起床時に痰を採ります。（ポストチューブに蓄痰します。 - **採取日を記入**）

以上で検体の採取は終了です。

プラスチックケースと採痰袋にお名前（カタカナ）と注文番号・年齢・採取日を記入し、採痰袋をプラスチックケースに戻します。（プラスチックケースには、中に入っていた「正しい痰の採り方と使用説明」という紙を元通りに容器に敷いておいてください。）さらにプラスチック容器をチャック付きの透明ポリ袋に入れてください。その後、検体と返送伝票を返信用封筒に入れて、ご返送ください。
※休業日には検体の受取りができませんので、ご返送の際にはお気をつけください。
※夏場など気温の高いときには、郵便局への持ち込みをお勧めいたします。

もしも、朝起床時に痰が取れない場合は、以下の方法で気道からの分泌物を採取してください。

朝起きた時に洗面器などに入れた熱めのお湯（80℃位）の上に口を開けて、水蒸気を気管に吸いこんでください。3分位経ったところで喉仏を人差し指と親指でそっとつまんで、上下に軽くマッサージします。（しごく感じ）通常これで気道分泌物が喉の奥からせり上がってくるので、一度口内に受けて（つまり唾と混ざります）、それを唾を吐くようにして容器に入れます。（熱湯の取り扱いにはくれぐれもお気を付けください。）

【検査結果について】

検査結果は kensa.biz ホームページで確認できます。検査キットの購入・結果の閲覧には、会員登録が必要となります。HP上のショッピングガイド、または、ログインページをご参照下さい。会員様ログインより会員認証を行い、ご自分の検査結果をマイページにてご確認ください。

Kensa.biz

医療法人社団理仁会 予防医学研究所
土曜午後・日曜・祝日 休業

※夏期・年末年始に臨時的休業日がありますので、<http://36350010.com/schedule> より営業日をご確認の上、ご返送ください。